

平成29年度事業報告書

（ 自 平成29年4月1日 ）
（ 至 平成30年3月31日 ）

一般社団法人 日本アルミニウム合金協会

目 次

平成29年度 事業報告書	1
1 事業活動の概要	2
1.1 統計調査事業	2
1.2 技術研究調査事業	2
1.3 普及啓発事業	4
1.4 一般事業	5
2 会員の異動状況	6
3 会議の開催状況	6
正味財産増減計算書総括表	9
正味財産増減計算書	11
貸借対照表	13
財産目録	14
財務諸表に対する注記	15

平成29年度 事業報告書

(自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)

平成29年度の日本経済は、アベノミクスの取組の下、雇用・所得環境が改善する中、景気は緩やかな回復基調が続きました。その中で、企業部門は、海外経済の回復を背景に輸出が底堅さを維持する中、企業収益の改善を受けて設備投資が増加しており、賃金は上昇して個人消費は持ち直し、消費者物価は緩やかに上昇している状況となっております。

この様な経済環境の中で、アルミニウム産業界におきましては、自動車向け需要の増加による圧延品、鋳造品、ダイカスト品需要の増加など好調な国内需要を反映し、ビール系飲料の需要は減少したものの、アルミニウム製品総需要は2年連続で増加し、4年連続で400万トン台をキープしました。

当アルミニウム合金業界におきましても、好調な自動車等の輸出産業に支えられ、平成29年度アルミニウム二次合金地金・同二次地金需要は前年度比4.8%増の約169万トンとなりました。

この様な情勢のもとで、当協会と致しましては、経済・環境問題等の変化に対応する施策、情報の収集・早期伝達並びに技術の向上に努めて参りました。

平成29年度における事業活動の概要、会員の異動状況及び会議の開催状況は、次のとおりであります。

1. 事業活動の概要

1.1 統計調査事業(公益目的事業1)

(1) 統計調査事業

会員会社、関係機関等の協力を得て、アルミニウム合金事業に関する産業動向を把握するため、以下の調査を行い、原則として月毎に統計資料としてとりまとめ、当協会ホームページ上で発表するとともに、会員会社、プレス、関係機関に情報提供を行いました。

- ① アルミニウム二次合金地金・同二次地金の生産、出荷及び原料消費等
- ② アルミニウム地金、アルミニウム合金地金、アルミニウムくず及び金属珪素輸入通関実績及びアルミニウムくず港別輸出通関実績
- ③ 国内アルミニウム二次合金地金・同二次地金及び鋳物・ダイカスト用アルミニウム合金地金(一次合金)需要
- ④ 当業界に関連のある統計資料

(2) 需要見通し策定事業

平成30年度アルミニウム二次合金地金・同二次地金及び鋳物・ダイカスト用アルミニウム合金地金(一次合金)需要見通しを策定し、会員会社、プレス、関係機関に配布するとともに、当協会ホームページ上にも掲載致しました。

(3) 海外の関連機関との情報・資料交換事業

毎月、EAA(欧州アルミニウム協会)と日本及び欧州におけるアルミニウム二次合金地金・同二次地金の生産、原料状況等の情報交換を行い、欧州における統計資料を当協会電子版機関誌「J.A.R.A.ニュース」に掲載致しました。

また、11月に中国・寧波市で開催されたCMRA(中国有色金属工業協会再生金属分会)主催のフォーラムに参加し、CMRAと意見交換を行った結果、アルミニウム二次合金地金、原料等の輸出入について情報交換を始めることとなりました。

1.2 技術研究調査事業(公益目的事業2)

1.2.1 技術研究調査事業

(1) 規格・基準等の研究調査

アルミニウム合金溶湯用SDS(参考書式)の改訂を行うとともに、鉄鋼用

アルミニウムドロス用SDS(参考書式)の作成を行いました。

(2) ダイオキシン類等の環境対策に関する研究調査

- ① 平成28年における当業界(アルミニウム第二次精錬・精製施設)のダイオキシン類排出インベントリーのフォローアップを行いました。
- ② 環境省が実施するHCB、PCB、PeCB及びPCNの排出実態調査に協力するとともに、環境省主催の「非意図的生成のPOPs 排出抑制対策検討会」に出席し、情報収集に努めました。

(3) 省エネルギーに関する研究調査

エネルギー消費状況等のアンケート調査(4回)を行い、調査結果を会員会社等へ配布するなどして業界におけるエネルギー消費原単位の低減化に努めました。

(4) (一社)日本ダイカスト協会との共同研究調査

本共同研究では、一段の高延性が得られる非熱処理型合金として近年欧州ダイカスト市場で積極的に活用されてきているAl-Mg系合金をとりあげて、その使いこなし技術、製造技術について研究を行ってまいりました。その結果、十分なフラックス処理と溶湯品質の確認が必要となるものの、目標とすべき機械的性質を持つ合金が見出されました。

平成29年度は、上記合金を用いて実際に使用された製品と同等の形状での実機実験等を行い、今後の実用化に向けた諸問題の検討を行いました。

(5) 最新技術に関する研究調査

下記のとおり、技術委員会にて見学会を実施し、知見を深めました。

【見学会】

見学場所 YKKリサーチパーク及びパッシブハウス

1.2.2 技術書出版事業

昭和59年より実施した(一社)日本ダイカスト協会との共同研究の成果を「研究報告書」として取りまとめ、会員会社等へ頒布致しました。

1.2.3 標準試料作製・頒布事業

これまでに作製した下記分析用標準試料を会員会社等へ頒布致しました。

平成26年度作製試料 AD12-B (Cd 30ppm、Ca 0.002¹%入り)

1.3 普及啓発事業(公益目的事業3)

1.3.1 技術研究調査事業

(一社)日本ダイカスト協会との共催で、「ダイカスト用アルミニウム合金委員会研究報告会」=JIS合金(ADC6)の特性向上による用途拡大に関する調査・研究=と題し、下記のとおりアルミセミナーを開催いたしました。

開催日 平成29年7月14日(金)

開催場所 機械振興会館地下3階 研修2

参加者 37名

1.3.2 作業安全・衛生に関する研究調査事業

当業界における「労働災害15事例」を編集し、会員会社等へ配布するなどして業界の労働災害の減少に努めました。

1.3.3 広報事業

(1) 当協会ホームページ

多くの方にご利用頂くため、より多くの情報を発信し、見やすさと快適さ、情報の充実に努めました。

(2) 電子版機関誌「J.A.R.A.ニュース」

電子版機関誌「J.A.R.A.ニュース」を当協会ホームページ上に毎月掲載致しました。

(3) プレスリリース

毎月の生産実績等の統計資料及びプレスリリースを随時作成し、配信致しました。

(4) 非鉄金属7団体で構成する「非鉄金属ネットワーク協議会」(略称:ネット7)

非鉄金属の魅力を知ってもらうためのサイト「メタルワンダーアベニュー」に、

当業界で活躍する「先輩の声」や学生を対象とした「工場見学情報」を引き続き掲載致しました。

1.4 一般事業

1.4.1 顕彰事業

(1) 高橋記念賞

アルミニウム合金地金・同二次地金製造に携わり、技術の向上及び進歩発展等に寄与した現場の技能者10名に対し、高橋記念賞を授与致しました。

(2) 労働安全優良事業場表彰

労働安全について優秀な成績をあげた3事業場に対し、表彰(特別賞：1事業場、優良賞：2事業場)を行い、労働安全への努力を促進致しました。

1.4.2 会員の交流事業

(2) 懇親会

会員会社及び関係機関との親睦を深めるため、以下の懇親会を開催致しました。

① 定時総会後の懇親パーティー

平成29年 5月17日(水) 霞山会館

② 7月の理事会後の懇親会

平成29年 7月19日(水) 屋形船 小松屋

③ 1月の理事会後の賀詞交歓会

平成30年 1月23日(火) 霞山会館

④ 会員懇親ゴルフ会

平成29年10月28日(土) 紫カントリークラブすみれコース

平成30年 3月31日(土) 池田カンツリー倶楽部

(3) 懇談会

関連団体との連携を深めるため、以下の懇談会を開催致しました。

① (一社) 日本自動車工業会・材料部会との懇談会

平成29年10月10日(火) (一社) 日本自動車工業会会議室

- ② 軽金属同友会との懇談会
平成29年10月27日(金) 当協会会議室
- ② 経済産業省金属課長との懇談会
平成29年11月15日(水) 当協会会議室

2. 会員の異動状況

(1) 会員数

期首	正会員	25社
	賛助会員	15社
	計	40社
期中入会	正会員	0社
	賛助会員	0社
	計	0社
期中退会	正会員	0社
	賛助会員	1社
	計	1社
期末	正会員	25社
	賛助会員	14社
	計	39社

3. 会議の開催状況

定時総会、理事会、理事懇談会、会長・副会長会議、部会・委員会の開催回数は次のとおりであります。

- (1) 定時総会 1回
- (2) 理事会 8回
- (3) 理事懇談会 1回
- (4) 電磁的記録による同意の意思表示の確認により決議を行った理事会
1回
- (5) 会長・副会長会議 9回
- (6) 部会・委員会
- ① リサイクル部会 2回
- ② 総務委員会 2回

- ③ 技術委員会 11回
 ((一社)日本ダイカスト協会との合同委員会であるダイカスト用アルミニウム合金委員会・同小委員会5回を含む。)
- ④ 需給・原料委員会 1回
- ⑤ 労務委員会 1回

3.1 第43回定時総会

開催日 平成29年5月17日

会場 霞山会館

正会員総数 25名

出席正会員 本人出席 10名
 委任状出席 15名 } 25名

議案 5件承認

- (1) 議事録署名人選任に関する件
- (2) 平成28年度事業報告並びに決算報告に関する件
- (3) 平成29年度入会金額並びに会費賦課基準案に関する件
- (4) 平成29年度事業計画案並びに収支予算案に関する件
- (5) 理事及び監事辞任に伴う選任に関する件

3.2 理事会及び会長・副会長会議

- (1) 第350回理事会 平成29年4月19日 当協会会議室
- (2) 第351回理事会 平成29年6月21日 当協会会議室
- (3) 第352回理事会 平成29年7月19日 当協会会議室
- (4) 第353回理事会 平成29年9月20日 当協会会議室
- (5) 第355回理事会 平成29年11月15日 当協会会議室
- (6) 第356回理事会 平成30年1月23日 霞山会館会議室
- (7) 第357回理事会 平成30年2月21日 当協会会議室
- (8) 第358回理事会 平成30年3月30日 大阪YMCA会館会議室

3.3 理事懇談会及び会長・副会長会議

- (1) 理事懇談会 平成29年10月27日 当協会会議室

3.4 電磁的記録による同意の意思表示の確認により決議を行った理事会

- (1) 第 354 回理事会 平成 29 年 10 月 27 日

3.5 部会・委員会

(1) リサイクル部会

- ① 第 98 回リサイクル部会 平成 29 年 8 月 4 日 当協会会議室
② 第 99 回リサイクル部会 平成 29 年 12 月 4 日 当協会会議室

(2) 総務委員会

- ① 第 112 回総務委員会 平成 29 年 4 月 12 日 当協会会議室
② 第 113 回総務委員会 平成 30 年 3 月 26 日 当協会会議室

(3) 技術委員会・ダイカスト用アルミニウム合金委員会

- ① 第 125 回 ｸﾞﾗｽ用 A1 合金委員会 平成 29 年 4 月 17 日 ｸﾞﾗｽ協会議室
② 第 238 回 技 術 委 員 会 平成 29 年 5 月 26 日 当協会会議室
③ 第 126 回 ｸﾞﾗｽ用 A1 合金委員会 平成 29 年 7 月 11 日 当協会会議室
④ 第 239 回 技 術 委 員 会 平成 29 年 7 月 26 日 当協会会議室
⑤ 第 240 回 技 術 委 員 会 平成 29 年 9 月 5 日 当協会会議室
⑥ 第 127 回 ｸﾞﾗｽ用 A1 合金委員会 平成 29 年 10 月 16 日 ｸﾞﾗｽ協会議室
⑦ 第 241 回 技 術 委 員 会 平成 29 年 11 月 2 日 黒部市民会館会議室
⑧ 第 242 回 技 術 委 員 会 平成 30 年 1 月 26 日 当協会会議室
⑨ 第 128 回 ｸﾞﾗｽ用 A1 合金委員会 平成 30 年 1 月 30 日 当協会会議室
⑩ 第 243 回 技 術 委 員 会 平成 30 年 3 月 13 日 当協会会議室
⑪ 第 1 回 ｸﾞﾗｽ用 A1 合金小委員会 平成 30 年 3 月 27 日 ｸﾞﾗｽ協会議室

(4) 需給・原料委員会

- ① 第 8 回 需給・原料委員会 平成 30 年 2 月 20 日 当協会会議室

(5) 労務委員会

- ① 第 84 回 労務委員会 平成 30 年 3 月 7 日 当協会会議室

平成29年度正味財産増減計算書総括表

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位：円)

科目	A 29年度予算額	B 29年度決算額	A-B 増減(予算)	備考
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①受取入会金	0	0	0	
②受取会費	36,984,000	36,939,000	45,000	
正会員受取会費	34,284,000	34,284,000	0	
賛助会員受取会費	2,700,000	2,655,000	45,000	
③事業収益	1,080,000	1,520,978	△ 440,978	
技術検定事業収益	0	0	0	
研修会収益	50,000	193,000	△ 143,000	
標準試料収益	350,000	660,800	△ 310,800	
新年会収益	600,000	630,000	△ 30,000	
その他の事業収益	80,000	37,178	42,822	
④受取寄付金	150,000	150,000	0	
⑤雑収益	20,000	238,418	△ 218,418	
経常収益計 (A)	38,234,000	38,848,396	△ 614,396	
(2) 経常費用			0	
事業費			0	
人件費	24,110,700	24,129,462	△ 18,762	
給料手当	20,614,200	20,614,200	0	
法定福利費	3,150,000	3,157,052	△ 7,052	
退職給付費用	206,500	206,500	0	
福利厚生費	140,000	151,710	△ 11,710	
一般経費	16,291,758	15,039,049	1,252,709	
旅費交通費	600,000	431,730	168,270	
通勤費	949,160	948,050	1,110	
通信運搬費	460,000	344,413	115,587	
印刷製本費	500,000	384,495	115,505	
リース料	1,090,000	1,080,136	9,864	
光熱水料費	570,000	546,937	23,063	
賃借料	4,429,570	4,429,570	0	
諸謝金	1,002,000	1,062,500	△ 60,500	
消耗品費	55,000	36,681	18,319	
会議費	265,000	217,380	47,620	
調査費	1,040,000	1,023,160	16,840	
外注費	1,265,000	837,374	427,626	
負担金	310,000	237,024	72,976	
総会費	1,030,000	990,150	39,850	
正・副会長会議費	57,000	48,678	8,322	
理事会費	175,000	151,838	23,162	
新年会費	1,050,000	1,035,730	14,270	
総合対策費	210,000	171,422	38,578	
労働安全表彰費	196,000	135,420	60,580	
高橋記念賞費	187,870	154,390	33,480	
家賃更新料	387,050	387,050	0	
租税公課	70,000	70,000	0	
雑費	386,000	307,813	78,187	
減価償却費	7,108	7,108	0	
予備費	500,000	431,596	68,404	
経常費用計 (B)	40,902,458	39,600,107	1,302,351	
当期経常増減額 (A) - (B)	△ 2,668,458	△ 751,711	△ 1,916,747	
当期一般正味財産増減額	△ 2,668,458	△ 751,711	△ 1,916,747	
一般正味財産期首残高	27,399,171	27,399,171	0	
一般正味財産期末残高	24,730,713	26,647,460	△ 1,916,747	
II. 正味財産期末残高	24,730,713	26,647,460	△ 1,916,747	

平成29年度正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単価：円)

科 目	29年度 予算額	29年度 決算額	実施事業会計				法人会計
			統計調査	技術調査研究	普及啓発	合計	
I. 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
①受取入会金	0	0					0
②受取会費	36,984,000	36,939,000					36,939,000
正会員受取会費	34,284,000	34,284,000					34,284,000
賛助会員受取会費	2,700,000	2,655,000					2,655,000
③事業収益	1,080,000	1,520,978	0	697,978	193,000	890,978	630,000
技術検定事業収益	0	0	0	0	0	0	0
研修会収益	50,000	193,000	0	0	193,000	193,000	0
標準試料収益	350,000	660,800	0	660,800	0	660,800	0
新年会収益	600,000	630,000	0	0	0	0	630,000
その他の事業収益	80,000	37,178	0	37,178	0	37,178	0
④受取寄付金	150,000	150,000	0	0	0	0	150,000
⑤雑収益	20,000	238,418	0	0	0	0	238,418
経常収益計 (A)	38,234,000	38,848,396	0	697,978	193,000	890,978	37,957,418
(2) 経常費用							
事業費							
人件費	24,110,700	24,129,462	4,659,013	6,391,271	2,030,572	13,080,856	11,048,606
給料手当	20,614,200	20,614,200	3,930,381	5,524,475	1,694,527	11,149,383	9,464,817
法定福利費	3,150,000	3,157,052	657,687	808,558	281,943	1,748,188	1,408,864
退職給付費用	206,500	206,500	39,132	22,632	38,492	100,256	106,244
福利厚生費	140,000	151,710	31,813	35,606	15,610	83,029	68,681
一般経費	16,291,758	15,039,049	778,567	2,821,693	1,556,281	5,156,541	9,882,508
旅費交通費	600,000	431,730	0	216,035	980	217,015	214,715
通勤費	949,160	948,050	210,387	238,110	87,317	535,814	412,236
通信運搬費	460,000	344,413	67,760	67,013	34,222	168,995	175,418
印刷製本費	500,000	384,495	67,092	75,090	36,317	178,499	205,996
リース料	1,090,000	1,080,136	226,504	253,507	111,145	591,156	488,980
光熱水料費	570,000	546,937	114,692	128,366	56,279	299,337	247,600
賃借料	4,429,570	4,429,570	0	0	0	0	4,429,570
諸謝金	1,002,000	1,062,500	0	600,000	102,500	702,500	360,000
消耗品費	55,000	36,681	7,692	8,609	3,774	20,075	16,606
会議費	265,000	217,380	741	144,432	70,604	215,777	1,603
調査費	1,040,000	1,023,160	0	0	1,005,126	1,005,126	18,034
外注費	1,265,000	837,374	0	837,374	0	837,374	0
負担金	310,000	237,024	35,000	180,000	22,024	237,024	0
総会費	1,030,000	990,150	0	0	0	0	990,150
正・副会長会議費	57,000	48,678	0	0	0	0	48,678
理事会費	175,000	151,838	0	0	0	0	151,838
新年会費	1,050,000	1,035,730	0	0	0	0	1,035,730
総合対策費	210,000	171,422	0	0	0	0	171,422
労働安全表彰費	196,000	135,420	0	0	0	0	135,420
高橋記念賞費	187,870	154,390	0	0	0	0	154,390
家賃更新料	387,050	387,050	0	0	0	0	387,050
租税公課	70,000	70,000	0	0	0	0	70,000
雑費	386,000	307,813	48,699	73,157	25,993	147,849	159,964
減価償却費	7,108	7,108	0	0	0	0	7,108
予備費	500,000	431,596	0	0	0	0	431,596
経常費用計 (B)	40,902,458	39,600,107	5,437,580	9,212,964	3,586,853	18,237,397	21,362,710
当期経常増減額 (A) - (B)	△ 2,668,458	△ 751,711	△ 5,437,580	△ 8,514,986	△ 3,393,853	△ 17,346,419	16,594,708
当期一般正味財産増減額	△ 2,668,458	△ 751,711				△ 17,346,419	16,594,708
一般正味財産期首残高	27,399,171	27,399,171					
一般正味財産期末残高	24,730,713	26,647,460					
II. 正味財産期末残高	24,730,713	26,647,460					

注. 事業ごとの人件費及び共通経費の配分率は、平成29年1月～12月の間の業務記録より算定

貸借対照表

平成 30年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	15,910,987	15,835,778	75,209
未収会費	33,000	0	33,000
未収金	60,450	12,510	47,940
前払費用	469,714	552,906	△ 83,192
貯蔵品	274,752	669,708	△ 394,956
流動資産合計	16,748,903	17,070,902	△ 321,999
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当預金	6,549,650	6,343,150	206,500
変動準備積立預金	9,300,000	9,300,000	0
特定資産合計	15,849,650	15,643,150	206,500
(2) その他固定資産			
什器備品	5	5	0
建物附属設備	28,431	35,539	△ 7,108
電 話	4,000	4,000	0
敷 金	2,150,280	2,150,280	0
その他固定資産合計	2,182,716	2,189,824	△ 7,108
固定資産合計	18,032,366	17,832,974	199,392
資産合計	34,781,269	34,903,876	△ 122,607
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	717,159	249,555	467,604
前受会費	867,000	912,000	△ 45,000
流動負債合計	1,584,159	1,161,555	422,604
2. 固定負債			
退職給付引当金	6,549,650	6,343,150	206,500
固定負債合計	6,549,650	6,343,150	206,500
負債合計	8,133,809	7,504,705	629,104
III. 正味財産の部			
1. 一般正味財産	26,647,460	27,399,171	△ 751,711
正味財産合計	26,647,460	27,399,171	△ 751,711
負債及び正味財産合計	34,781,269	34,903,876	△ 122,607

財 産 目 録

平成 30 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

科 目	金 額	金 額	金 額
I. 資 産 の 部			
1. 流 動 資 産			
現金預金			
現 金	197,599		
普通預金	13,251,787		
みずほ銀行上野支店	6,223,974		
三菱東京UFJ銀行上野中央支店	711,485		
三井住友銀行上野支店	2,562,938		
りそな銀行秋葉原支店	3,753,390		
定期預金	800,000		
郵便振替口座	773,339		
郵便局通常貯金	888,262		
(預金合計 15,713,388)			
未収会費	33,000		
未収金	60,450		
前払費用 4月分家賃・新聞代他	469,714		
貯蔵品 標準試料	274,752		
流動資産合計		16,748,903	
2. 固 定 資 産			
(1) 特定資産			
退職給付引当預金	6,549,650		
三菱東京UFJ銀行上野中央支店	6,549,650		
変動準備積立預金	9,300,000		
みずほ銀行上野支店	3,000,000		
郵便局定額貯金	6,300,000		
特定資産合計	15,849,650		
(2) その他固定資産			
什器備品	5		
建物 附属設備 事務所間仕切り	28,431		
電 話	4,000		
敷 金	2,150,280		
その他固定資産合計	2,182,716		
固定資産合計		18,032,366	
資産合計			34,781,269
II. 負 債 の 部			
1. 流 動 負 債			
(1) 未払費用 労働安全表彰費 他	717,159		
(2) 前受会費	867,000		
流動負債合計		1,584,159	
2. 固 定 負 債			
(1) 退職給付引当金	6,549,650		
固定負債合計		6,549,650	
負債合計			8,133,809
正味財産			26,647,460

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

1. 建物附属設備は、定率法により行っている。

(2) 引当金の計上基準

1. 退職給付引当金は、期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

(3) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

1. 平成26年度における標準試料の作製費用を用いて策定した単価により評価している。

(4) 電話の評価基準及び評価方法

1. 東京都の財産評価基準書による。

2. 特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
		積 立	支 給	
退職給付引当預金	6,343,150	206,500	0	6,549,650
変動準備積立預金	9,300,000	0	0	9,300,000
合 計	15,643,150	206,500	0	15,849,650